安全上のご注意

※ご使用の前に、この《安全上のご注意》をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※この取扱説明書及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
絵表示の意味と内容は次のようになっています。

保存用

⚠ 警告：表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意：表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

○○してはいけない　さわってはいけない　○○してください
分解してはいけない　水場で使わない　電源プラグを抜く

設置上の注意点

⚠警告

- スタンドは、取扱説明書に従い設置してください。
  設置に不備があると、スタンドの転倒や落下によるケガや火災、感電事故の原因になります。
- 不安定な場所に設置しないでください。
  倒れたり、落ちたりして、火災やケガの原因となります。
  ※クランプに取付けのアームスタンド、クリップ式のライトは、ベットやまくら元では使用できません。
- 器具と照らす物との距離は、本体表示および取扱説明書に従って十分な距離を取ってください。
  指定された距離より近すぎると、ランプ(電球)の熱で照らされた物が変色や変形したり、火災の原因になります。
- 器具とたたみやカーテンなどの燃えやすい物が接触するような場所では使用しないでください。
  火災の原因となります。

⚠注意

- 使用地域の電源周波数(50ﾍﾙﾂまたは60ﾍﾙﾂ)に合った器具を使用してください。（インバータ式を除く放電灯器具）
  まちがって使用すると、火災の原因となることがあります。
- 本製品は一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所や器具に水滴がかかる状態では使用しないでください。
  器具の破損、感電事故、漏電の原因となります。
- 表示された電源電圧以外では絶対に使用しないでください。
  間違った場合、感電や火災の原因となることがあります。
- 特に断わりの無い限り、調光器(ライトコントロール)との併用はできません。（放電灯、ローボルトハロゲン器具）
  チラつきや立ち消え等の点灯不良や調光器、照明器具の故障の原因になります。

ご使用上の注意点

⚠警告

- ご使用中、万が一器具の異常(発煙、異臭)が認められましたら直ちに使用を中止して電源スイッチを切り、異常状態のおさまったことを確かめてから、工事店、販売店又は当社のサービスに修理をご依頼ください。
  異常のまま使用すると火災や感電の原因となります。
- 長期間使用しないときはコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 濡れた手でさわらないでください。
  感電の原因となります。
- 修理技術者以外の人が器具を分解したり、修理・改造は絶対に行わないでください。
  感電や漏電等の事故、故障の原因となります。
- 器具のすきまや放電穴等に金属類を差し込まないでください。
  感電事故の原因となります。
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、机などの家具と壁の間に挟んだりしないでください。
  コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

- 電源プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。
  コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる火災や感電事故の原因となることがあります。
- ランプ(電球)はソケットに確実に取付けてください。
  点灯不良や落下して破損の原因となります。
- 点灯中にその場を離れる時やお出かけの際は、安全のためにスイッチを切ってください。
  転倒や落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。
- 傷んだコード(芯線の露出や断線)は、そのまま使用せず、直ちに電気店に交換修理をご依頼ください。
  傷んだまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。
- 梱包時器具の電源コードは曲げて結束してあります、使用時は曲げたまま使用しないでください。
  過熱したり、火災の原因になります。
- 点灯中や消灯直後のランプ(電球)とセードにはさわらないでください。
  火傷の原因となります。
- 器具や電球を布、紙など燃えやすい物で被わないでください。
  過熱して器具の焼損、故障、変形、火災の原因となります。
- コンセントに電源プラグを差し込んでゆるいときは、使用しないでください。
  過熱や火災の原因となります。
- アーム式スタンドではアームにタオル等を掛けないでください。
  アームやジョインターを傷め、故障の原因となります。
- 転倒安全スイッチ付製品では、転倒スイッチをテープなどで固定しないでください。
  倒れたとき消灯せず、火災の原因となります。
- 温度の高くなる物(ストーブなど)の近くで使用しないでください。
  器具の変形や火災の原因となります。
- 電源コードの上に物を載せたり、踏んだりしないでください。
  コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。
- 点灯したまま器具を持ち運ばないでください。
  電源コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。
- 殺虫剤をかけないでください。
  器具の変色、変質の原因となります。

お手入れの注意点

⚠警告

- ランプ(電球)の交換やお手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてから取りかかってください。
  通電のまま行うと感電事故の原因となります。

⚠注意

- 明るく安全に使用していただくために、定期的な清掃と点検をしてください。器具の汚れは乾いた柔らかい布、又は中性洗剤を浸した柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。
- ランプ(電球)交換時は、必ず器具本体や取扱説明書に指定されたものを使用してください。
  間違った場合、異常過熱による火災や故障の原因となります。
- 消灯直後のランプ(電球)は熱いので、絶対に素手でさわらないでください。ランプ交換は冷えてから行ってください。
  火傷の原因になります。
- 器具、ランプ(電球)は水洗いしないでください。
  火災、感電事故の原因となります。
- ランプ(電球)の取付け、取外しの時はガラス部分を強く握りしめないでください。
  ランプが割れてケガをする恐れがあります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、クレンザー等は使用しないでください。
  器具に傷をつけたり、変色、変質の原因となります。

S1007-01

1-992081/A_2

再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOY INK
環境に配慮した「大豆油インキ」を使用しています。

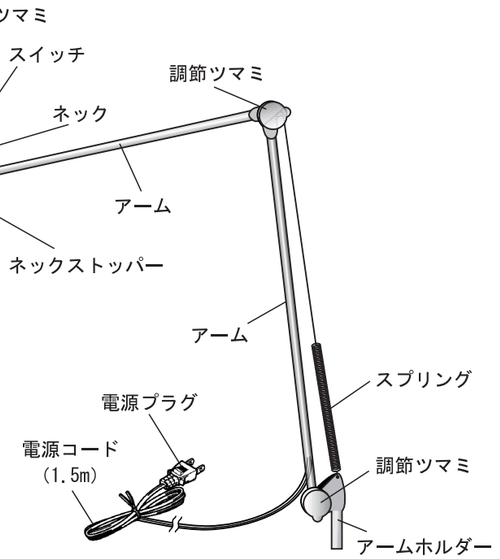
取扱説明書

【 865KZZ ／ 865KZB 】

この度はオカムラスタディデスクをお買い上げいただき、誠に有難うございます。ご使用前には、必ず取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
製品を末永くご愛用いただき、また、事故防止など安全のために「安全上のご注意」を必ずお守りください。

保存用
後々お役に立ちます。大切に保存してください。

●各部の名称



定格電圧	100V
定格消費電力	20W
定格周波数	50/60Hz

《ランプのご購入は･･･》

交換用ランプは大型電気店等で直接購入いただけます。
お店に無い場合、電気店又は、最寄の東芝ストアーでご注文ください。
また、一部のインターネットショッピングにて取扱っておりますので、そちらでも購入いただくことができます。
（購入の際はＥＦＰ２０形と指定してください）

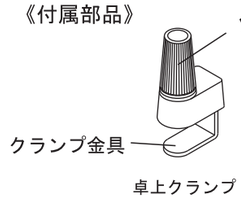
《ランプのご相談は･･･》

東芝ライテック株式会社
管球事業部　〒140-8660
東京都品川区南品川2-2-13
TEL　0120-66-1048
受付時間　9時～12時・13時～17時（土・日・祝日を除く）
FAX　0570-000-661

≪ご注意ください≫

- 直流電流では使用しないでください。
- 初めて点灯した時、電極付近が黒くなったり、ガラス頂部に微少な斑点ができることがあります。又、ランプが明るくなるまで時間がかかりますが、これらはランプ特性で、問題ありません。
- 本製品をご使用中、ラジオ等の音響機器への雑音や他の家電製品の赤外線リモコンが作動しない場合がごくまれにあります。この場合は、トラブルが発生しなくなる距離まで離してご使用ください。

《付属部品》



okamura

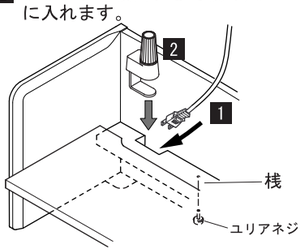
よい品は結局おトクです
オカムラ
株式会社 岡村製作所　インテリア製品担当
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/
お問い合わせ・ご相談は　お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
受付時間 9:00～17:20(土・日・祝日を除く)

※製品改良の為、予告なく変更することがあります。

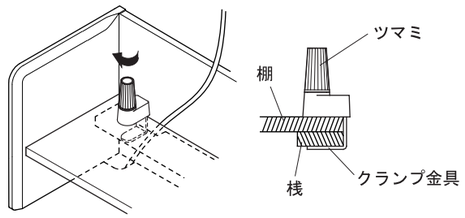
●デスク上棚への取付方法

1 ユリアネジをはずして棚板を少し前に引き出し、桟の穴に電源コードを通します。

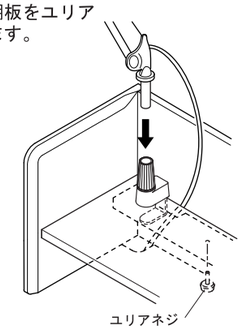
2 クランプを横向きして桟の穴に入れます。



3 クランプの向きを図のようにしてから棚板を戻し、棚板と桟の両方をはさんでクランプのツマミを回し、しっかりと固定します。



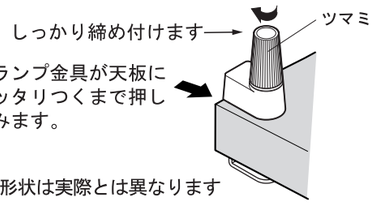
4 照明をクランプに差し込みます。最後に棚板をユリアネジで固定します。



※卓上クランプのツマミを緩めすぎないでください。緩めすぎるとクランプ金具が外れます。
（外れたクランプ金具は、ネジ部にクランプ金具を合わせツマミを締めると取付きます。）

●デスク天板への取付方法

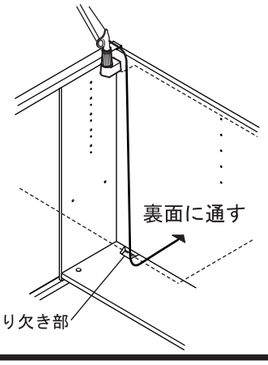
1 天板の切り欠き部に図のようにクランプ金具が天板にピッタリつくよう押し込みながらツマミを回し、しっかり締め付けます。



※天板形状は実際とは異なります

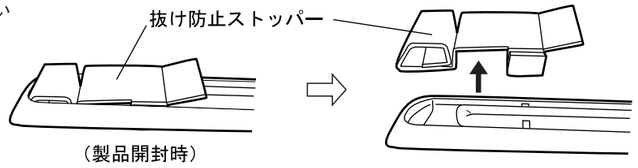
2 後面板があるタイプのデスクに取付ける場合、図のように電源コードを通してください。

電源コードを後面板の裏側へ出します。後面板が２分割されているものは、間の開いている部分から電源コードを通してください。

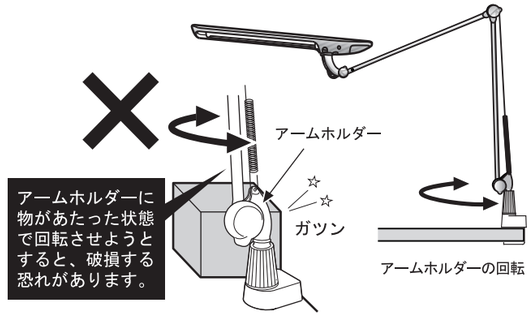


●設置上の注意

お願い 製品を使用する際にランプの先端にある抜け防止ストッパーをはずして使用してください。

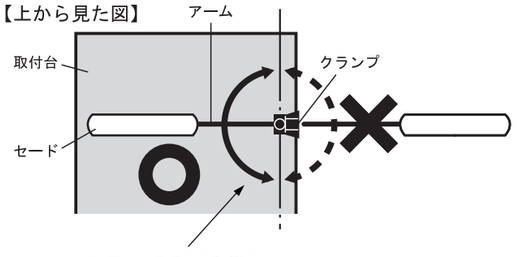


お願い アームホルダー周辺に回転を阻害するものがあると破損する恐れがあります。破損した場合、火傷・ケガ・火災の原因になりのでご注意ください。



禁止 下図の使用回転範囲をこえた後方に、アームを回して使用しないでください。アームやセードなどの重みでクランプが外れやすくなり、落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。

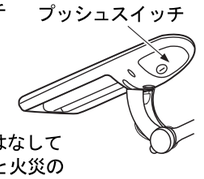
【上から見た図】



※アームの使用回転範囲は、
クランプ前方の取付台側で180° 以内。

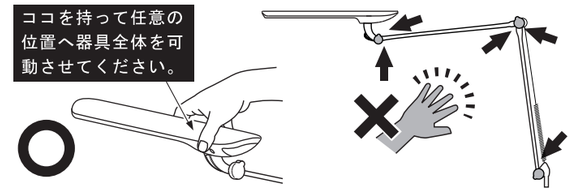
●ご使用上の注意

お願い 点灯／消灯は、プッシュスイッチを押してください。



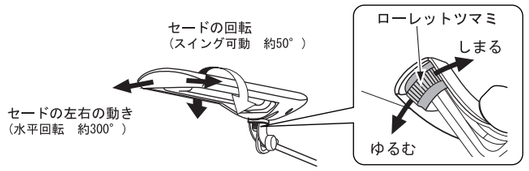
お願い 点灯時は、必ず物から15cm以上はなしてご使用ください。近づけ過ぎると火災の原因になります。

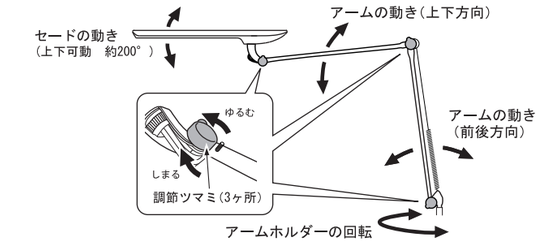
注意 アームとネックの折れ曲がる部分（矢印の箇所）をつかんでアームやネックを動かさないでください。手をはさむ恐れがあり、危険です。



●セードとアームの位置調整

お願い 調節ツマミやローレットツマミをゆるめ、セードとアームをお好みの位置に調節してください。
位置が決まりましたら、調節ツマミやローレットツマミを締めつけ、しっかり固定してください。





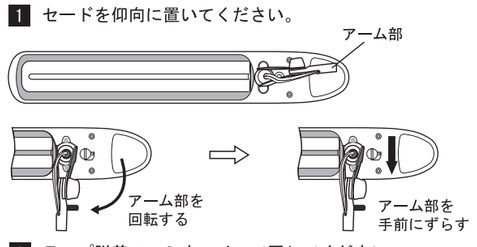
お願い セードとアームの角度によりセードが垂れ下がった状態になる場合がありますが、この場合セードの水平回転、スイング可動、上下方向をそれぞれ調整することで、セードを水平に調節出来ます。

●ランプの交換

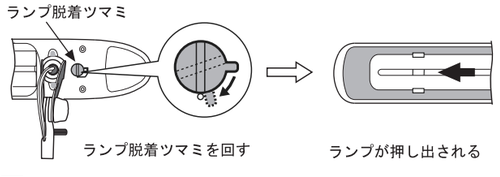
禁止 安定器内蔵コンパクト形蛍光ランプ（EFP20形）専用設計です。指定以外のものを取り付けないでください。
指定以外のものを取り付けると器具の故障、火災の原因になります。

お願い ランプを交換するときは、プラグを抜きスタンドをクランプから取り外してください。

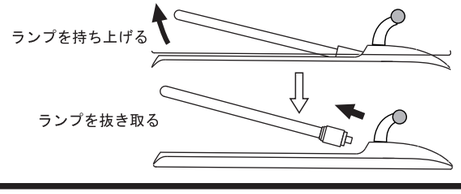
1 セードを仰向に置いてください。



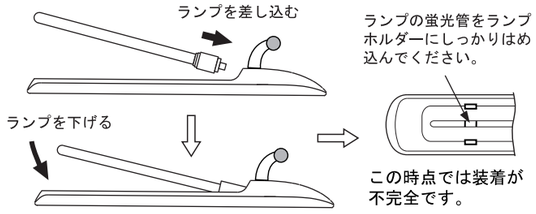
2 ランプ脱着ツマミをコインで回してください。
ランプが押し出されます。



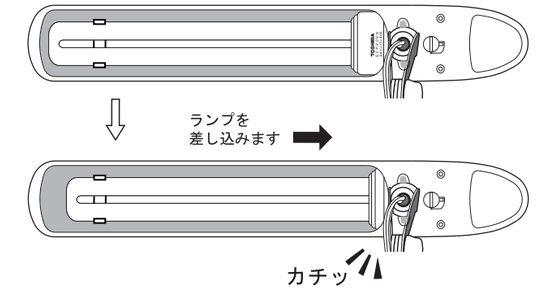
3 ランプを持ち上げ、抜き取ってください。



4 ランプをランプホルダーに入れます。



5 ランプを差し込みます。
口金部を指で押してカチッと音がするまでしっかり押し込みます。



注意 ランプの蛍光管を持って強く押し込むと破損する恐れがあります。

【ランプが点灯しないときは】

1 ランプはきちんとはまっていますか？

2 電源プラグは抜けていませんか？

3 プッシュスイッチが消灯になっていませんか？

※上記 1 ～ 3 を確認しても点灯しない場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。